

告示	番号	65	悪性新生物
	疾病名	乏突起神経膠腫	

乏突起神経膠腫（乏突起膠腫）

ぼうとつきしんけいこうしゅ（ぼうとつきこうしゅ）

概要・定義

グリオーマは、脳および脊髄にみられるグリア細胞から発生する。グリオーマは、臨床病理学および組織学的サブタイプに従って命名される。乏突起膠細胞由来の乏突起膠細胞系腫瘍は、小児の脳腫瘍では極めてまれなサブタイプである。病理組織学的検査では、乏突起膠細胞に類似した中心性の類円形核と淡明な細胞質を持ち、細胞の輪郭が明確な腫瘍細胞が均一に分布し、細胞密度はやや高い。脳腫瘍のWHO分類に従うと、乏突起膠細胞系腫瘍はさらに悪性度の異なる乏突起神経膠腫（WHOグレードII）と乏退形成性突起神経膠腫（WHOグレードIII）に分類される。

症状

可及的な肉眼的腫瘍の手術が治療の基本となる。小児の乏突起膠細胞系腫瘍における、残存腫瘍に対する治療や摘出後の後治療に対する標準治療は確立しておらず、経験豊富な専門医による治療が必要である。

抜粋元：http://www.shouman.jp/details/1_6_75.html